

東成区SDGs宣言書

古民家・伝統文化の価値を再発見し、
未来への学習の機会を提供する。

深江郷土資料館



- ・深江に残る古民家（国登録有形文化財）・樹木の保存で、CO2削減はもとより、さまざまの資料・作品の展示や伝統工芸の継承を通して、地域住民が地域の歴史を振り返り、地域への誇り・愛着を抱き、今後の地域の活性化を考えるための機会と場を提供することで価値のある本物に出会うと共に癒しの空間を提供して、学習の機会や健康・福祉の増進を図っています。
- ・古民家の価値を体験することで住み続けられるまちづくりに寄与することに取り組んでいます。
- ・また深江地域の文化を通じて大阪の文化、日本の文化を、国内はもとより海外にも広く発信して、これらを知り、体験いただく機会と場を提供しています。



この宣言書は東成区の企業区民連携から生まれた、ひがしなりソケットがデザイン協力をしました